

Smile通信 vol.5



すっかり秋も深まり、肌寒い季節になりましたね。
今回の Smile 通信は第 4 号の「ブラッシング（歯磨き）」に続き
「歯のケガ」についてお話しします。

< 歯のケガの種類 >

歯や口に強い力（衝撃）が加わると、唇や歯ぐきが切れたり、歯が欠けたり、歯が抜けたたり、場合によっては顎の骨を骨折する事もあります。

< ケガをした時は？ >

- * 頭を打ってないか確認してください。
- * 唇や歯ぐきから出血があればおさえて血を止めます。

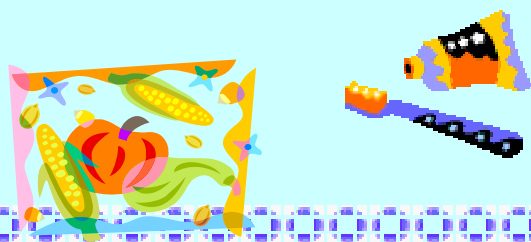
< こんな時はすぐに歯科医院へ >

- * おさえていても出血が止まらない。
- * 歯が欠けた。
- * 歯がグラグラしている。
- * 歯が抜けてしまった。

何かお困りの事があれば、歯科医院に連絡しケガをした時の状況や症状など伝え、対応を確認して下さい。

< 欠けた時 >

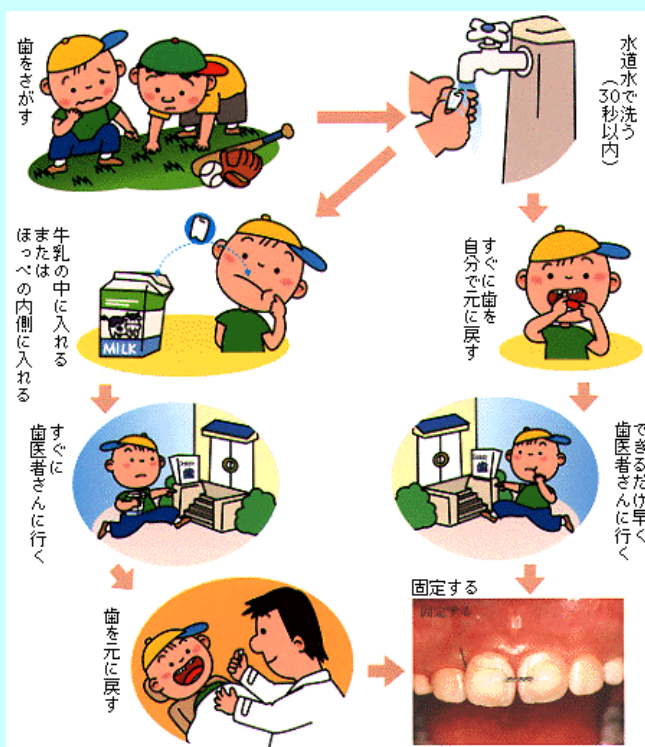
欠けた歯は状態が良ければお口の中に戻せることがあるので、欠けた破片を歯科医院へ持参して下さい。



< 歯が抜けた時 >

歯が抜けた時は、砂などの汚れを軽く洗い流して、歯の根に触らないように歯の頭の部分をつまんで牛乳または保存液につけるか、または自分で歯を元に戻して歯科医院を受診して下さい。

歯の根のまわりが傷ついたり、乾燥したりすると元に戻せないことがあります。



Tarumi-NEWS

たるみ歯科では、今年も 12 月にクリスマスフェスタを開催します。
～作って学ぼう！楽しいムシ歯予防！～をテーマに、
たるクリメンバーと楽しい時間を過ごしませんか(^ ^)?
ぜひ、ご参加ください。

第 6 号は来年 3 月頃に発行します。「間食(おかし編)」についてまとめる予定です。お楽しみに！！

たるみ歯科クリニック
歯科衛生士 青木